

来院・診察の流れ

当院は予約制ではありません。基本的には受付順となります。来院動物の重篤度や緊急性により、多少の順番変動はありますが、一般的な流れは次のとおりです。

来院
受付

まずはこちらへ来院ください。受付は診察開始15分前から開始します（受付終了は診察終了30分前となります）。

診察
治療

獣医師による問診・身体検査および各種検査を実施し、多くの場合はその場で処置・治療も実施します（検査や治療内容によってはお預かりすることもあります）。

処方
会計

受付にてお薬のお渡しおよびお会計となります。診療明細には今日の診察・治療内容のダイジェストが記載されています。診療後に疑問・質問など気になることがありましたら、ご相談ください。

*当院では待ち時間短縮のために様々な対応(電話呼び出し、呼び出しベル等)を実施しておりますが、診察・治療内容によっては長時間お待たせしてしまうこともあります。なるべく早く診察ができるように努力いたしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

当院概要

病院名	シーサイドアニマルクリニック
所在地	茅ヶ崎市東海岸北5-15-23
開院	2008年3月23日 (2015年7月23日現在の場所に移転)
院長	成田直樹
スタッフ	獣医師 2名 愛玩動物看護師 1名 受付 3名 (2025年1月1日現在)
URL	http://www.seasideac.jp



駐車場のご案内

当院前に4台分あり。満車時は近隣コインパーキングをご利用ください（当院スタッフにご相談ください）。近隣への無断停車・駐車はご遠慮ください。

シーサイドアニマルクリニック 病院案内



病院紹介

1.かかりつけ医としての全科診療体制

予防から手術、幼齢から高齢期の幅広い診療科に対応し、動物にも飼い主様にもやさしい治療を提供します。**殆どの診断治療を診察室で行う外来中心診療を実践しています。**当院では動物のストレス軽減を考慮し、可能な限り入院しないで済むように配慮しているのも特徴です。

2.CT検査による高度医療と二次病院との連携

当院は**茅ヶ崎市初のCT装置設置病院で高度医療にも対応します**が、専門治療を必要とするときには各専門の二次病院への紹介も積極的に行います。

シーサイドアニマルクリニック について

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
AM	●	予約	●	●	●	●	●
日中	検査	—	手術	手術	検査	手術	手術
PM	●	—	●	●	予約	●	●

AM： 9:00～12:00 PM： 16:00～19:00

＊祝日PM/火曜休診, 火曜9～10時は予約・救急対応、金曜PMは完全予約対応

施設・医療機器紹介

施設	●受付 ●診察室2室 ●手術室・入院室・回復室（酸素室あり） ●CT室・X線室 ●調剤エリア ●臨床検査エリア ●リネン室 ●トイレ
医療機器	●16列ヘリカルCT検査装置 ●麻酔器2機・人工呼吸器1機・多機能麻酔モニター2機 ●超音波診断装置2機 ●半導体レーザー ●ラジオ波メス・血管シーリングデバイス ●血球計算機・血液化学検査機 ●X線装置 ●尿科学分析装置 ●心電計 ●パルスオキシメーター・血圧計 ●眼底鏡・スリットランプ・眼圧計 ●歯科用超音波スケーラー・マイクロモーター ●サージカルドリル(整形外科)

診療科目の紹介

当院はかかりつけ医として、全科診療を行っています

内科・外科・麻酔科・CT検査

元気食欲低下、嘔吐下痢といった症状から跛行診断まで全身疾患の診療を行います。当院獣医師は動物麻酔基礎技能認定を取得、避妊・去勢手術といった手術からレーザー治療も実施。CT検査は外来でも実施可能です。



循環器科・呼吸器科・麻酔科

咳をする、呼吸が荒いといった症状を、心エコー検査やX線検査、心電図検査などを実施することで弁膜症・心筋症・不整脈の他、慢性気管気管支炎・気管虚脱・短頭種気道症候群などを診断。内科治療・麻酔下での治療を中心にを行います。



腫瘍科

体表だけでなく、内臓に隠れているしこりを発見し、治療します。当院では外科・抗がん剤治療の他、イボ・デキモノ/外来手術や、緩和ケアにおけるペインコントロールも積極的に実施しています



皮膚科

かゆい、毛が抜ける、皮膚が赤いといった症状に対して、シャンプー療法、食事療法、およびステロイドを極力減らす内服治療を実施しています。



歯科

当院獣医師は日本小動物歯科研究会レベル4を修了。

現在、ほとんどの歯科治療が当院で実施可能です。また個々の動物に合わせたホームケアを提案します。



眼科

眼が赤い／痛そう、眼が白いといった眼の異常に対して、適切な診断を心がけ、点眼・内科治療を中心に実施しています。また眼科専門医とも連携しています。

泌尿・生殖器科

おしっこが多い、頻繁にトイレに通う、おしっこが赤い、陰部から分泌物が出るといった症状に、血液検査・尿検査・エコー検査を実施して慢性腎臓病、膀胱結石、子宮疾患、および腫瘍等を診断します。内科／外科治療を実施しています。